

初めて岩殿山を登る

山行日：10月20日（土）

コースタイム：登山口 9:30・岩殿山 10:10・烽火台 10:20 ⇨ 天神山（昼休憩）11:55/12:15
・ 稚児落とし 12:45・浅利川の橋 13:25・大月駅 14:00

長年山の会にいて何度も岩殿山が企画されていたが、チャンスが無く今回初めて登ることになった。

秀麗富嶽十二景に選定されている。天気が良ければ山頂から素晴らしい富士山が見られるはずだが、当日は午後から雷雨という不安定な天気だった。

しかし、大月駅から歩きだすと強い日差しが背中に降り注ぎ、岩殿城跡入口から急な階段状の道を登る頃には汗をかいていた。

途中には桜の古木が何本もあり、春の期間中はライトアップもされるようだ。1時間ほどで山頂岩殿山。標高は「ムサシ」634m、東京スカイツリーと同じ。

見晴らしの良い所で大月の街並みがはっきり見え、遠くに山並みも見えるが富士山の綺麗な姿を見ることは出来なかった。残念！

展望台から来た道を少し戻り兜岩から稚児落とし方面へ進む。2か所の鎖場に行くのだが、トラバースの道は崩壊により禁止のロープが張られ迂回路に行く事になった。これが又、滑りやすい長い斜面でロープにぶら下がり一人ずつ慎重に降りて行く。全員クリア！

天神山途中の展望の良い所でランチタイム。いよいよ稚児落としへ向かう。

その昔、織田軍に敗れた岩殿城主の一行が追っ手を避けるため、乳呑児を落としその母も後を追ったと伝えられている。悲しい伝説だ。

そこは本当に断崖絶壁で、ここで落ちたら命はないと思われる。周りの木々が紅葉していたら絶景だろうと思う。

所々台風の影響か根っこからなぎ倒されたような木が何本も見られた。

無事下山し大月駅に向かう途中でパラパラ雨が落ちてきて、駅に着いた頃には本降りになって来た。みんな日頃の行いがいいからね～と言いながら車中の人になった。電車の中であみだくじを引き当て、感想文を書くご褒美を貰った!?

新松戸に4時半という早い時間に着き、例のごとく反省会に参加する。

リーダー、そして参加された皆さん、お疲れ様でした！

歩程4時間位ですが、変化に富んだ山で楽しい一日でした。

